

可部地区社会福祉協議会だより

137号

編集発行
可部地区社会福祉協議会
広報部会
印刷所 可部印刷(株)

福祉 あけぼの

初めてがいっぱい！ 可部小1年生とりりん可部が 懐かしの遊びで交流

令和6年12月11日、可部小1年生と、りりん可部のメンバーによる「むかしあそびをしようかい」が行われました。元気いっぱいの子もたちと、おじいちゃんおばあちゃん世代のメンバーが、わきあいあい、とても楽しい時間を過ごしました。



けん玉
なかなか難しくこれは練習が必要です。
一生懸命トライしていました。



コマ回し
おじいちゃん達が腕前発揮。
ひもを巻き付けるのコマを放りタイミングがキミで、いつの間にか夢中になります。



おはじき
これもやったことのない子どもたちがほとんど。
細かな指使いと力加減が必要、おはじきのよつに子どもたちの目も釘付き。



お手玉
ぽーんと投げる。受け止める。つかむ。
単純だけど奥が深い。お手玉の手触りを
楽しんでくれたかな。



あやとり
長めの毛糸ひもに悪戦苦闘しながらも、ホウキやはしごを作つて大喜び。



ゴム跳び
ゴム跳び初挑戦の子どもたちがほとんど。
はじめは少し戸惑いながらも、すぐにコツをつかみました。スゴイ。



折り紙
飛行機と兜を作ります。
教室内で紙飛行機がヒュンヒュン！

行ってみよう！地元のサロン

第9回 ハナミズキの会

私たちは「いきいき100歳体操サロン ハナミズキの会」です。平成31年3月に社会福祉協議会からお誘いをいただき、地域で準備期間を経て、令和元年5月9日からスタートしました。コロナ禍にあっても体操は休むことなく、体力テストや、サロンでのいろいろな研修を含め、早7年目を迎えるなんてびっくりしています。

一昨年の暮れより、勝木大野集会所の建て替えて、現在は姫瀬集会所をお借りしています。

私たちの住んでいる地域は、水越山の麓の太田川沿いの風光明媚なところですが、残念なことに高齢化になって久しく、皆さんが集まるには自動車の送迎ボランティアも欠かせず、たくさんの方々にお世話になっています。

体操後の茶話会では、皆さんのバラエティに富んだ面白いお話が聞けるのも楽しみの一つです。今年初夏には、勝木大野集会所でのいきいき体操を再開します。

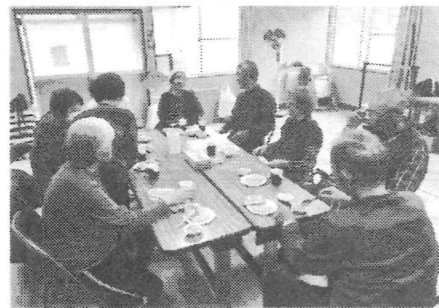
広島の方なら、どなたでも参加していただける会です。ぜひお気軽に足をお運びください。

場所 可部勝木284
姫瀬公民館（集会所）
当面はこちらで開催しています。

日時 毎週木曜日
13:30～15:00

会費 1年分一括 1000円
月払い 100円

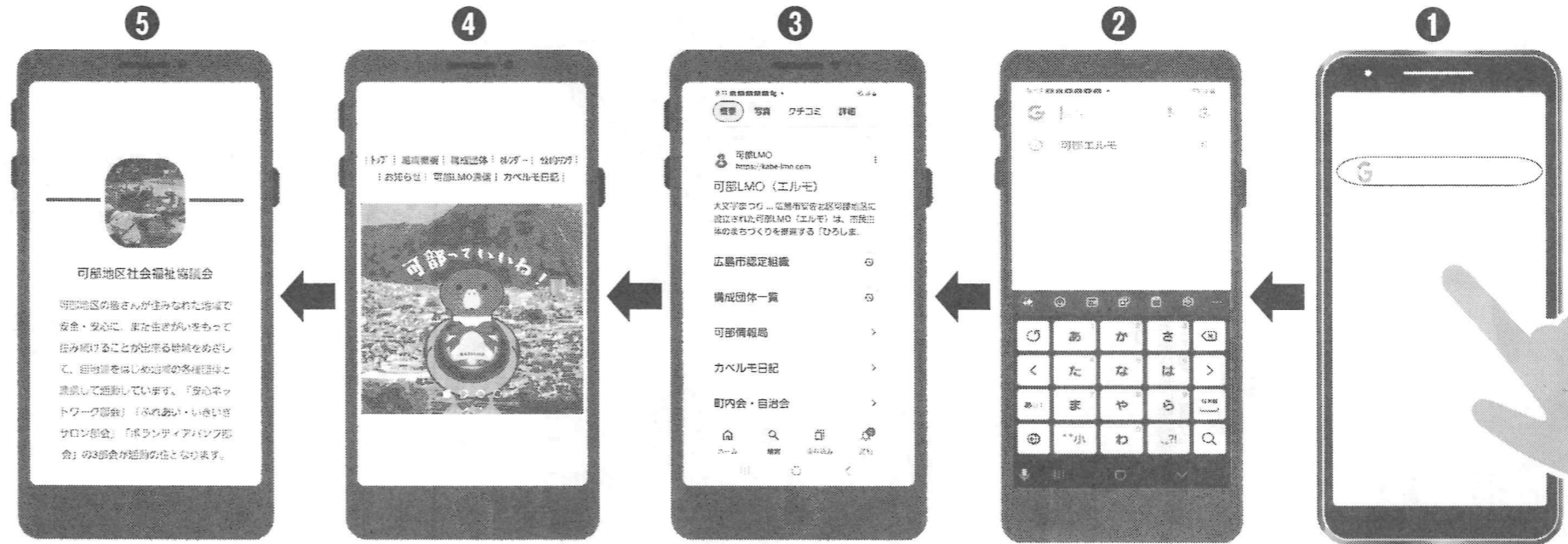
お問い合わせ
中西恵子
☎ 090-7120-7480



可部
エルモ
LMO
開設日：月・水・金
10:00～15:00

「可部LMO(エルモ)」を知ろう

「可部LMO(エルモ)」、聞いたことがありますか。地域の市民活動のため、広島市の新たな事業として始まり、小学校区ごとに設立を推進している「広島型地域運営組織ひろしまLMO(エルモ)」として認定された、地域活性化のための新しい組織です。可部では、可部地区社会福祉協議会と町内会・自治会連合会が中心となって、「可部LMO」を立ち上げました。どんな組織なのか、何をするのかは、ぜひお手持ちのスマホで検索してみてください。地域に住む住民のための組織です。活用は皆さん次第。地域のイベントやチラシポスターの作成など、どんどんご相談ください。



トップの「組織概要」などの項目をタップすれば、項目ごとのページが開きます。「公的リンク」をタップすると、小学校や、区役所、地域包括支援センターなどのホームページに簡単にアクセスできます。

可部LMOのホームページにつきました。そのままスライドすると、可部のトピックスが次々とアップされています。

すらすらと、検索結果が出てきますが、その中のカベルモマークの表示をタップ。

まずはスマホトップ画面のグーグル検索表示をタップ。キーボードが出てきたら、「かべえるも」と入力します。



カベルモは可部LMOのマスコットです。



可部LMO事務所

安佐北区可部3-46-33
(旧道折り目の可部学区集会所2階)
☎ 082-554-6430
FAX 082-554-6431
E-mail kabelmo@trinity-net.ne.jp
開設日 毎週(月・水・金) 10:00～15:00

コピーサービスやってます
A3・A4
モノクロ 1枚5円 カラー 1枚30円
お気軽にお越し下さい！

70歳以上のひとり暮らしの高齢者に記念品を贈呈

70歳以上のひとり暮らし高齢者を訪問し、記念品を贈呈する「ひまわりの会」事業。今年度の対象者は、420人(男84人、女336人)です。町内会、自治会ごとに、町

ますます増える被害金額
ロマンス詐欺に要注意！
潤いのある「まち」研修会

令和七年一月二十九日、サロン代表者、スタッフを対象に、研修会が行われました。安佐北警察署生活安全課より小辻利明様を講師にお招きし、特殊詐欺、緊縛強盗について話を伺いました。家人がいても無理矢理に押し入り、暴行、強盗をする、闇バイトがらみの事件に絡んで、防犯の重要性を再認識しました。また、いわゆる特殊詐欺、特に今目立つて大きな被害額になっているのが「ロマンス詐欺」と言われる投資詐欺で、ラインやマッチングアプリなどを使用し、仲良くなったところで多額の投資を持ちかけます。県下で33億円もの被害額、安佐北区でも1億円以上の被害が出ているそうです。

完全防備で、ガラス割り実験に挑戦。一般の窓ガラスは、女性の手でも粉々に。対して、何層たいてもせいぜい1センチ程度の防犯用強化ガラス。まさに百聞は一見に如かずです。

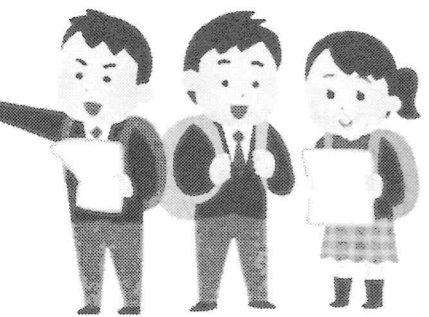


可部中学校 地域とつながる

令和七年一月二十四日、可部中学校の1年生が、総合的な学習の時間の学びの一環として、地域の事業所12か所を訪問し、インタビュー動画や写真を使って、事業所紹介CMを制作し、発表会を行いました。

また、令和六年十月には、「可部夢街道まつり」で、街道の各ポイントごとに、解説や、クイズの出題、スタンプラリーの協力など、ボランティアとして可部の魅力の発信に協力しています。

ことよって、可部のまちの良いところの発見や、改善点を見いだす。これからの可部を動かす、若い力に期待大です。



地域の中学校の生徒達が、自分の住む地域を知る

ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。

可部に暮らす高齢者や、障がいをお持ちの方、子育て真っ最中の方などを対象に、誰かの手がほしいな、ちょっと助けてほしいな、という時、頼りになる助っ人として駆けつけます。

植木の枝きり、草取り、不要品の処分のお手伝い、家具の移動、一般的なゴミ出し、窓ふき、電球の取り替え、などなど。どんなことでもまずはご相談ください。受付日時に、お電話、または可笑屋2階事務局まで、お気軽にお越しください。

受付 毎週月曜日、火曜日、木曜日
月曜日 10:00~12:00
火曜日・木曜日 10:00~12:00
13:00~15:00
祝日、盆休み、年末年始を除く

りんりん可部事務局
☎ 082-847-5509
FAX 082-815-0756
住所 広島市安佐北区可部3丁目34-1
可笑屋(かわらや)2階

ボランティア募集のお知らせ

りんりん可部では、一緒にボランティアを担っていただける方を大募集。

ボランティアは初めての方、大歓迎です。お問い合わせはりんりん可部まで、お気軽に！

救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでる薬や、かかりつけ医院、持病の情報などを書いたシートを保管して迅速に対応してもらうための「救急医療情報キット」を配布しています。
地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で取り扱います。
1組150円(ポトル、カード、ステッカー)です。キットをお持ちの方も、情報シートの書き換えをおすすめします。新しい用紙をお渡ししますので、地域の福祉委員にご連絡ください。



救急医療情報キット「配布中」

真心に感謝

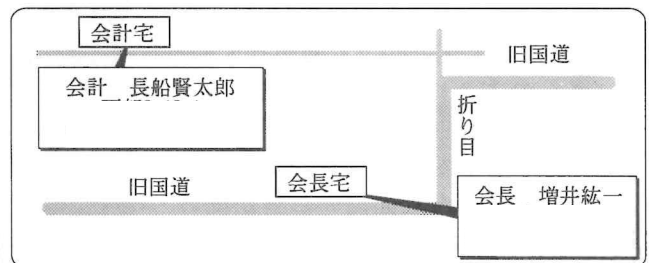
次の方々より心のこもった浄財をいただき、感謝を申し上げます。

(令和6年9月1日~令和7年2月28日現在)

「一般の寄付」

匿名希望 様 可部3丁目(可部学区内)

可部地区社協では、皆様からのご寄付を歓迎しております。寄付金は、可部地区社協会長宅にご持参、またはご連絡いただければお伺いいたします。よろしくお願いたします。



● 車椅子を貸し出しています ●

可部地区社協では、可部小学校区居住の方を対象に、無料の車椅子の貸し出しサービスを行っています。

貸出期間は2ヶ月。更新すれば最大6ヶ月の貸し出しが可能です。一時的なけがや、高齢者の外出などに、お気軽にご利用ください。

お問い合わせ

●可部地区社会福祉協議会
ボランティアバンクりんりん可部
受付はりんりん可部まで
☎(082)847-5509

●可笑屋
りんりん可部受付時以外
(可笑屋定休日除く)
☎(082)847-5508

■ 編集委員のつぶやき ■

黒田 正

令和6年の夏の酷暑、そして今年は何年に一度かの強烈寒波の南下による低温・大雪警報。しかも長引くという予報でした。大雨・大雪被害は、気象情報によりある程度の予測はできます。一方、地震・津波は突然起こります。予測できても、突然起こっても、日頃から情報を収集し、気づいたことから少しずつでも防災準備を始めておきましょう。

香川和子

先日の講演で聞いた話。『駅で財布を忘れ、10円足りないとき、あなたは誰かに貸してくださいと言えますか？なかなか言えないですね。でも誰かが10円で良いので貸してくださいと言ったら、ほとんどの人が返さなくて良いから、と、貸すのでは？それと同じで、災害時などでも、声を上げるのを遠慮することが多いのです。私たちは、その声なき声を聞くことが大切なんです。』と。災害は時と場所を選びません。その場での自動、それから共助を常に念頭においての行動を考えたいと思います。

仁井美智子

会議に出席前、今回は「可部LMO」についてお話ししましょう。と言われ「はい」と答えたものの心の中で「何だろう」と思いつつ当日を迎えました。

「可部LMO」は、社協、町内会・自治会等、可部の諸団体が加入し、学校、企業、住民有志と連携しつつ、助け合い支え合って、運営を進める共同団体とのことです。連携しながら、小さな力が集まり、大きな力となる。「可部LMO」のような大きな力となる団体があることで、不安が小さくなれば、とてもありがたいと思います。個人としては微力ですが、協力できれば、影の力になりたいと思います。

田川貴志子

LMOについて、スマホでの検索紹介を特集しました。可部LMO事務局では、ウェブデザイン、ホームページの更新、追加、さまざまな団体から送られる最新情報の発信など、すべてを引き受けておられる、電腦の魔女に出会えます。なんて頼もしいのでしょうか！こちらら、どんどん進化するデジタル世界に、もうポカーン状態。かわいそうに思って、わが「あけぼの」編集部 hands に手を貸してあげようという方、ぜひ一報ください！